

イトヨーカドーのCSRアクション

食品ロス削減に向けた
店舗での取り組み



吉川 航平

販売業務部

イトヨーカドー各店では、食品ロス削減の一環として、さまざまな取り組みを実施しています。

そのひとつが、商品購入の際に商品棚の手前に陳列されている、賞味期限が近くなった商品から先に手に取っていただく「てまえどり」の推進です。

賞味期限の短いパン売場を中心に、

「てまえどり」を呼びかける媒体を取りつけ、お客様へ取り組みについてのご理解とご協力を得ることで、販売期限が過ぎて廃棄される食品を少しでも減らすことにつなげます。



また、武蔵境店では武蔵野市立境南小学校との共同取り組みとして、児童さんによる自作の食品ロス削減をテーマとしたポスターを掲示しました。

SDGsの目標12「つくる責任 つかう責任」に該当する課題の一つである食品ロスについて、児童さんご自身が考えた言葉が掲載されています。

地元の身近なお店を通じて学びを深めていただくとともに、イトヨーカドーのSDGsの取り組みについて、幅広い世代のお客様に周知を徹底してまいります。

